

【株式会社多賀製作所】

多品種少量生産対応型ハイブリッドシステム用部品 バスリングの開発

開発のねらい

多品種少量生産が可能なハイブリッドシステムに必要な不可欠な部品を開発・量産体制を構築する

開発の概要

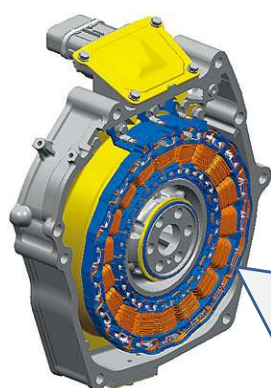
顧客が開発しているハイブリッドシステムのモジュールを研究段階から当社は協力しており、量産化しグローバルな自動車生産に対応する段階にある。当社は核部品であるバスリング提供の計画であり、銅棒材に3次元の立体曲げエンボス加工を施す新方式のバスリングの開発を行う。

特長

- ・物理的に変形を伴うカシメ方式に比べて形状が安定する
- ・カシメ作業に比べて大幅に作業性が改善され、少量生産対応しやすい
- ・エナメル剥がしと穴あけ位置の変更は、簡単なプログラム変更で可能であるため多品種に対応しやすい

用途

ハイブリッド車向けモーターモジュールバスリング
ハイブリッドモーターの構成部品の1つであり、電流で磁界を発生させるコイルを円状にいくつも配置したものである。エナメル線をコイル状に巻くことで作成される。



ハイブリッド
モーター



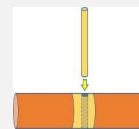
従来品



従来カシメ方式



開発品



立体曲げエンボス方式

お問い合わせ先

【所在地】 〒362-0066 埼玉県上尾市領家山下1210-1

【連絡先】 TEL 048-726-2331 FAX 048-726-2336 技術課 鈴木

<http://www.taga-inc.co.jp/>

